

殺すな！ 武力で平和はつukれない！

2024年5月3日(憲法記念日)の新聞紙上に憲法9条改憲と大軍拡に反対し、戦争を止め平和を訴える意見広告を掲載しよう

政府与党は国会での十分な議論がないまま、2022年に「反撃能力」と名前をすりかえた「敵基地攻撃能力」保有を明記し、防衛費を2027年度にGDP比2%まで増額する内容の安保関連3文書を閣議決定しました。「台湾有事」を口実にした沖縄・南西諸島や全国の基地要塞化、ミサイルや弾薬など殺傷能力のある武器輸出を解禁するなど、日本は軍事大国への道を急速に歩んでいます。沖縄では、県民の意思が無視され、国は「代執行」による辺野古新基地建設を続けています。

岸田文雄首相は来年度の防衛増税を見送ると表明しましたが、政府の大軍拡政策に変わりはありません。「軍事力強化で他国の攻撃から国民を守ることができる」という口実の防衛増税こそ、人びとのいのちと暮らしを脅かします。

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ攻撃で、子どもを含む多くの市民が日々犠牲になっています。今言うべきは「殺すな！」です。

戦争を放棄し、戦力の保持と武力行使を禁じた日本国憲法9条の平和主義は、アジア・太平洋戦争で多くの人びとを殺傷し暮らしを壊した痛恨の戦争体験からもたらされたものです。集団的自衛権の行使を容認する安保法制の制定など、安倍政権以来続く憲法を無視した戦争のできる国づくりに対し、私たち主権者は「NO！」という意味を示し続ける必要があります。

「誰でも参加できる紙上のデモ」、5月3日憲法記念日に意見広告を掲載する市民意見広告運動に参加して、「憲法改悪反対!」「大軍拡反対!」他の意思を表明しましょう。この賛同呼びかけチラシを周囲の人に手渡して、その声を大きく成長させてください。

(この払込取扱票つきチラシは送料とも無料で必要枚数をお送りします)

*意見広告の掲載紙、賛同方法などは裏面をご覧ください。

2024年2月22日

市民意見広告運動/市民の意見30の会・東京



市民意見広告運動

〒108-0073 東京都港区三田3-4-17-206

TEL 03-6435-2030 FAX 03-6435-2031

Eメール info@ikenkoukoku.jp ウェブページ https://www.ikenkoukoku.jp



(スマホでウェブページが見られます)

*この運動は、いかなる政党・政治団体にも属さない市民運動です。

*常駐スタッフがありませんので、お問い合わせはメール、FAXもしくはお手紙をお願いします。

00 東京		払込取扱票	
口座記号番号		金額	
00110	5	723920	0
加入者名		料金	備考
市民意見広告運動			
* 賛同金		* 意見広告紙面への名前掲載の可否	
* 個人 (1口2,000円)		<input type="checkbox"/>	
* 団体 (1口4,000円)		<input type="checkbox"/> 可・不可	
フリガナ		[どちらかを○で囲んでください。○がない場合は、可とみなして掲載します]	
おなまえ			
郵便番号		携帯電話	
おところ		電話	
メールアドレス		日	
		附	
		印	

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東第49436号)

これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

00 東京		払込取扱票	
口座記号番号		金額	
00110	5	723920	0
加入者名		料金	備考
市民意見広告運動			
おなまえ			
ご依頼人		様	
料		日 附 印	
金		円	
備考			

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

キリトリ線

5月3日の意見広告には賛同者のお名前を都道府県別に掲載します。広告紙面にお名前の掲載を希望されない方は左記の払込取扱票通信欄の「不可」の項に必ず○印をつけてください。

【個人】

石川逸子 (詩人)
井上麻矢 (こまつ座・代表)
上野千鶴子 (認定NPO法人ウイメンズアクションネットワーク理事長)
内田雅敏 (弁護士)
海老坂武 (フランス文学者)
大石芳野 (写真家)
太田修平 (障害者の生活保障を要求する連絡会議事務局)
太田昌国 (編集者・評論家)
神田香織 (講談師)
黒沼ユリ子 (ヴァイオリニスト・エッセイスト)
西郷南海子 (安保関連法に反対するママの会)
最首悟 (和光大学名誉教授)
財津昌樹 (グラフィックデザイナー)
坂元良江 (テレビプロデューサー)
佐々木寛 (政治学者)

澤地久枝 (作家)
清水雅彦 (日本体育大学教授)
杉原浩司 (武器取引反対ネットワーク [NAJAT] 代表)
武井由起子 (弁護士)
竹内良男 (ヒロシマ講座主宰)
竹信三恵子 (ジャーナリスト)
田中優子 (法政大学名誉教授)
寺尾紗穂 (音楽家・文筆家)
永井愛 (劇作家・演出家)
永田浩三 (ジャーナリスト・武蔵大学教授)
中野晃一 (政治学者)
中山千夏 (作家)
花崎皋平 (著述業)
菱山南帆子 (許すな!憲法改悪・市民連絡会事務局長)
玄順恵 (画家)
松浦悟郎 (カトリック司教)

武藤一羊 (ピープルズ・プラン研究所)
武藤類子 (福島原発訴訟団团长)
森達也 (映画監督・作家)
山内敏弘 (憲法研究者)
山口幸夫 (NPO法人原子力資料情報室・共同代表)
山城博治 (沖縄を再び戦場にさせない県民の会・事務局長)
山田朗 (明治大学平和教育登戸研究所資料館館長)
山本亘 (俳優)
山本義隆 (予備校講師)
湯川れい子 (音楽評論・作詞)
渡辺厚子 (「日の丸・君が代裁判」原告)
【団体】 赤とんぼの会／声なき声の会／市民の意見30・関西／人権平和・浜松／第九条の会ヒロシマ／日本カトリック正義と平和協議会／ピース9の会／被爆二世の会／ほっかいどうピースネット

意見広告掲載は2024年5月3日(憲法記念日)

◎誰でも参加できる紙上のデモ

どなたでも市民意見広告運動の賛同者になっていただけます。まわりの方にも市民意見広告運動への参加をすすめてください。このチラシ(点字版あり)は送料とも無料でお送りしますので、必要枚数をご請求ください。

◎意見広告の掲載は2024年5月3日(憲法記念日)

2024年5月3日の広告は都道府県別に賛同者名を紙面に掲載し、それを活かしたデザインのもので、複数の全国紙他、できるだけ多くの紙面への掲載をめざします(2023年期は朝日新聞全国版・信濃毎日新聞・読売新聞全国版の3紙に掲載)。

◎意見広告で訴える内容

実際に掲載する広告の文面は、このチラシの内容をもとに、今後の状況変化を反映させて決定します。

◎賛同金の送り方と締切

2024年期(第26回)市民意見広告運動に賛同される方は、このチラシのゆうちょ銀行払込取扱票(振替用紙)に必要な事項を記入してご送金ください。個人賛同金1口2,000円、団体賛同金1口4,000円です《この賛同金金額は効果的な意見広告掲載実現のために皆さんにお願いしている指標額です。ご理解をお願いします》。締切は2024年4月5日(金曜日)です(同

日付ゆうちょ銀行受付印のあるものまで)。その他の送金方法については事務局までお問い合わせください。

◎必要事項は詳しくご記入ください

お名前には必ずフリガナをおつけください。報告書などがメール便で確実に配達されるように、集合住宅にお住まいの方は部屋番号まで、グループ名やペンネームで賛同される方は表札のお名前を「方・気付」の形で付加してください。また、携帯電話番号をお書きいただくと、ご転居など事務局からの連絡が必要になった際にスムーズです。

◎意見広告紙面への賛同者氏名掲載の可否について

広告紙面にお名前の掲載を希望されない方は、払込取扱票の「意見広告紙面への名前掲載の可否」の確認欄で、「不可」の項に必ず○印をつけてください(可・不可のどちらにも○印がないなど確認できない場合は、原則として掲載しますのでご了承ください)。

◎意見広告掲載紙名の通知

広告掲載紙名は決定次第、市民意見広告運動のウェブページで公表します。また、2024年4月22日までに返信先明記の往復ハガキをお送りくださった方には、掲載紙名を折り返しお知らせします。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。